教育学科（幼保コース）履修系統図

系統・能力・内容（DP）	校種	1年次	2年次	3年次	4年次
教育学・保育学の基礎を学ぶ ＜子ども理解＞ ・乳幼児一人一人の発達の特性を理解し、適切に支援できる知識と能力を具えている。 ＜教育・保育に対する使命感と責任感、愛情＞ ・教育・保育に対する強い使命感と責任感を持ち、愛情をもって乳幼児に接することができる。	幼稚園 保育士	教職論A 日本の教育 教育学概論A 保育原理 保育者論 児童・家庭福祉 現代社会と福祉	教育社会学概論A 教育社会学各論 教育心理学論A 教育心理学各論 子ども家庭支援論 子ども家庭支援の心理学 社会福祉　原論A		
幼稚園教諭・保育士としての知識と技能を積み上げる ＜確実な知識、理解、技能＞ ・教育・保育の基礎的な知識を有し、「考える楽しさ」「学ぶ喜び」を育てる専門職として、学んだ知識・技能を高め続けようとする研究心や意欲を具えている。 ＜ICT活用能力＞ ・情報コミュニケーション技術等を用い、情報収集・分析・プレゼンテーションを適切に行うことができる。	幼稚園 保育士	情報処理実習 子どもの食と栄養	教育方法論A 保育内容総論 子どもと健康 保育内容（健康）の理論と方法 子どもと人間関係 保育内容（人間関係）の理論と方法 子どもと環境 保育内容（環境）の理論と方法 子どもと言葉 保育内容（言葉）の理論と方法 子どもと表現（美術） 保育内容（表現・美術）の理論と方法 子どもと表現（音楽） 保育内容（表現・音楽）の理論と方法 子どもと表現（運動あそび） 保育内容（表現・運動あそび）の理論と方法	保育の計画と評価	
幼稚園教諭・保育士としての専門性を伸ばす ＜課題解決能力＞ ・教育や保育における課題を把握し、その課題解決に必要な情報の収集・分析・整理をし、その課題の解決ができる。 ＜健康な心身と豊かな人間性＞ ・心身の大切さを理解し、豊かな人間性に基づいた教育活動を展開できる。 ＜道徳性と倫理観、社会性＞ ・倫理、道徳に関する知識と技能を踏まえ、自らの良心と社会の規範やルールに従って行動し、人々の幸せや地域・社会の発展のために貢献できる。	幼稚園 保育士	保育の心理学 子どもの保健 子どもの健康と安全	初等教育の意義と編成 臨床心理学概論 社会・集団・家族心理学（家族心理学） 子どもの理解と援助 乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 特別支援教育の基礎 障害児保育 社会的養護Ⅰ	幼児理解と教育相談 特別支援教育の理解A 社会的養護Ⅱ	
幼稚園教諭・保育士としての実践力を伸ばす ＜実践的な指導力＞ ・学んだ諸能力を効果的かつ柔軟に発揮できる実践的な力を具えている。 ＜自らの実践に対する省察＞ ・自らの「学び」を土台として、自ら考えたことや実践したことについて省察し、新たな課題に立ち向かう柔軟さや粘り強さを具えている。 ＜コミュニケーション能力、チームワーク＞ ・連携、協働の大切さを理解し、乳幼児並びに地域住民や保護者、職員や他職種と連携し、自分と異なる考えを持つ人とも互いに尊重しつつ、課題等にチームとして取り組むことができる。	幼稚園 保育士	表現技術Ⅰ（音楽） 表現技術Ⅲ（美術） 表現技術Ⅳ（体育実技） 保育実習指導Ⅰ リエゾンゼミⅠ	表現技術Ⅱ（音楽） 保育実習指導Ⅱ 教育実習の事前指導 保育実習Ⅰ・Ⅱ リエゾンゼミⅡ リエゾンゼミⅢ 保育実践演習	音楽教育 児童美術論 教育実習の事前・事後指導 教育実習 リエゾンゼミⅣ 教職実践演習	
					卒業論文